

「三和のしいたけ」



原木シイタケと
菌床シイタケです。

大正時代、廿屋地区の天池武義さんがシイタケ栽培をはじめ、昭和の初め、四季を問わず収穫できる原木シイタケ菌糸を発見し、昭和30年頃は三和のシイタケ栽培がピークでした。

